

令和6年度 学校図書館研修会 実施要項

- 1 趣旨 学校図書館の役割について理解を深め、学校図書館活用について学び、職種を超えた交流を行うことを通して、より一層の学校図書館の充実を図る。
- 2 主催 群馬県立図書館
- 3 対象 (1) 県内小・中・高・特別支援学校の教員及び学校司書
(2) 公共図書館の学校図書館支援担当職員
(3) その他、県立図書館長が認めた者
- 4 開催方法 集合型研修
- 5 開催日時 令和6年7月30日(火) 9:50～16:10(受付 9:30～)
- 6 会場 群馬県立図書館 3階研修室
- 7 募集定員 40名(要申込 先着順)
- 8 日程・内容
 - 9:30～9:50 受付
 - 9:50～10:00 開会行事
 - 10:00～12:00 講義・演習
「読書推進への効果的なアプローチ」
青山学院大学人間科学部 准教授 庭井 史絵 氏
 - 12:00～13:10 (休憩)
 - 13:10～15:10 実践発表・演習
「科学読物をはじめとした本の選書や活用について」
東京学芸大学附属世田谷小学校 司書 金澤 磨樹子 氏
 - 15:10～15:20 (休憩)
 - 15:20～16:00 情報交換会「現在の学校図書館の活用状況と今後の取組について」
 - 16:00～16:10 閉会行事
- 9 持ち物 本3冊(詳細は裏面参照)
- 10 申込方法「令和6年度 学校図書館研修会 参加申込書」に必要事項をご記入の上、下記申込先までメールまたはFAXでお申し込みください。申込書は、県立図書館Webページからダウンロードできます。
- 11 申込受付期間
令和6年5月28日(火)～7月19日(金)
※先着順での受付とし、定員に達し次第、募集を締め切ります。
受講の可否につきましては、後日メールにてお知らせいたします。
申込みから数日がたってもメールが届かない場合は、下記までお問い合わせください。
- 12 申込み・問合せ先
担当：群馬県立図書館 地域協力係 熊丸
〒371-0017 前橋市日吉町1-9-1
E-mail : kumamaru-a@pref.gunma.lg.jp Tel:027-231-3008 Fax:027-235-4196



青山学院大学の庭井先生より下記の本を用意してほしいとの連絡がありました。

1. 読後、何か行動につながった本 1 冊

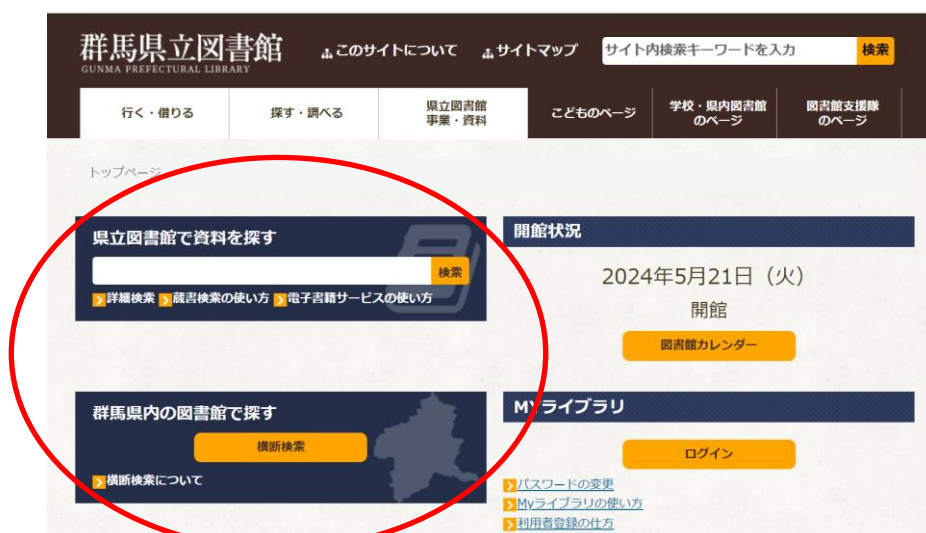
- ※「読書のコツ」のワークショップで使用するそうです。
- ※行動とは「作った、買った、行った、活動した」など何でもよいそうです。
- ※小説、エッセイ、歴史書、料理本、旅行記、写真集、漫画など何でもよいそうです。

2. 似たようなテーマで岩波新書と岩波ジュニア新書各 1 冊

- ※点検読書のワークショップで使用するそうです。
 - ※大きなテーマがあってもいい、切り口は違っていてもよいそうです。
 - ※こちらの 2 冊は、読んでいなくても大丈夫だそうです。
 - ※学校や近くの図書館、県立図書館で借りたものでよいそうです。
- ちなみに、県立図書館には岩波新書が 3499 冊、岩波ジュニア新書が 936 冊あります。

例

テーマ	岩波新書	岩波ジュニア新書
ジェンダー	『ジェンダー史 10 講』	『10 代のうちに考えておきたい ジェンダーの話』
源氏物語	『源氏物語の世界』	『源氏物語入門』
米	『コメを考える』	『知ろう食べよう世界の米』
奈良の寺	『奈良の寺 世界遺産を歩く』	『奈良の寺々 古建築の見かた』
世界遺産	『世界遺産 理想と現実のはざままで』	『世界遺産の建築を見よう』
生物多様性	『生物多様性とは何か』	『生物多様性と私たち COP10 から未来へ』
国連	『国際連合』	『国連で働く 世界を支える仕事』
森鷗外	『森鷗外』	『森鷗外 自分を探す』
ボランティア	『ボランティア』	『ボランティアをやりたい!』
ロボット	『ロボットと人間』	『ロボットが家に やってきたら……』



- ※県立図書館 Web ページのこの部分から、県立図書館や県内の図書館にある蔵書が調べられます。
- ※ご利用の図書館で申し込めば、県内の図書館にある本を取り寄せる（相互貸借）こともできます。なお、取り寄せには数日～2 週間ほど時間がかかることを考慮してください。